

- 「長崎県脳卒中・心臓病等総合支援センター」（以下、「センター」という）を設置し、医療機関の脳卒中・心臓病等の循環器病（以下、「循環器病」という）に係る診療及び患者支援機能の向上を図ることで、循環器病の年齢調整死亡率の減少及び健康寿命の延伸を目指す。
- センターは県民を対象とした相談支援を行うほか、医療機関の連携協力体制の構築と、循環器病患者支援を総合的に企画・推進するための会議等を開催し、循環器病対策を推進する中心的な役割を担う。
- さらに、予防啓発や社会資源に係る情報提供、医療機関を対象とした研修会の開催や相談支援に係る資料作成等を行うなど、県内各地域の中核となる医療機関の循環器病に係る診療及び患者支援機能の向上に向けた推進体制を構築する。

センターの主な取組（委託内容）

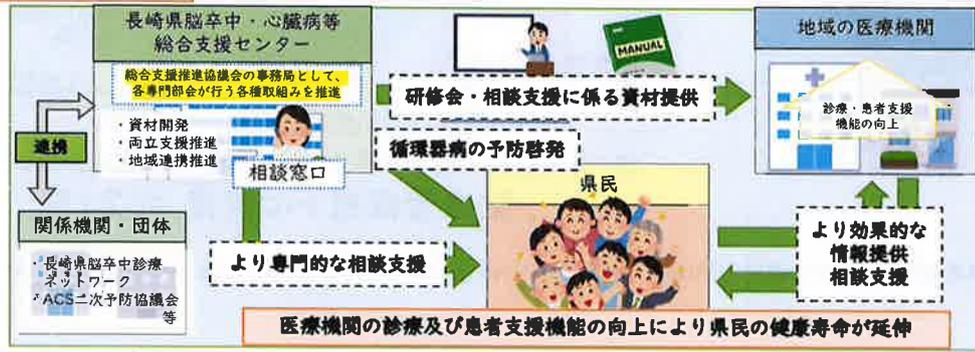
- ①相談支援窓口の設置・運営
 - ・循環器病患者・家族等の相談支援窓口
- ②循環器病の予防等に関する情報提供、普及啓発
 - ・地域住民を対象に、インターネット、メディアを活用した循環器病の情報提供、普及啓発
 - ・医療従事者を対象とした患者支援に関する情報提供、普及啓発
 - ・県民公開講座の開催 等
- ③地域の医療機関等を対象とした研修会等の開催
 - ・医療従事者を対象とした循環器病の診療機能及び患者支援向上のための研修会等の開催
- ④循環器病患者の総合支援に係る検討会の開催
 - ・県内医療機関との連携体制構築、患者支援の取り組みを総合的に推進するための検討会の開催
- ⑤普及啓発資料の開発
 - ・循環器病の予防・生活に関するチラシ等の啓発資料作成

必要に応じ「脳卒中・心臓病等の予防及び医療提供体制推進に関する協力協定」に基づき、県、大学、企業と連携して循環器病対策を推進する。

背景

- ・令和5年度、長崎大学病院が国のモデル事業に応募・採択され、令和5年9月1日から脳卒中・心臓病等総合支援センターを開設。
- ・R5年度相談延べ424件。医療機関連携や疾病情報の提供、リハビリ相談などに対応。そのほか、県民公開講座、疾患啓発パンフレットの作成、各種研修会などを実施。
- ・令和6年度から県委託事業として長崎大学病院へ委託。

事業イメージ図



根拠法

- ・令和元年度に「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」が施行。基本法により、国及び地方公共団体は循環器病対策に関し、地域の特性に応じた施策を策定及び実施する責務を有することが明記された。
- 【該当条項】
 - 第十二条…普及啓発の推進
 - 第十三条…救急搬送体制の整備
 - 第十四条…医療提供体制及び医療機関間の連携体制の整備
 - 第十六条…医療機関、その他関係機関間の連携体制の整備
 - 第十七条…医療従事者等の育成
 - 第十八条…相談支援体制の整備 等

脳卒中・心臓病等総合支援センター

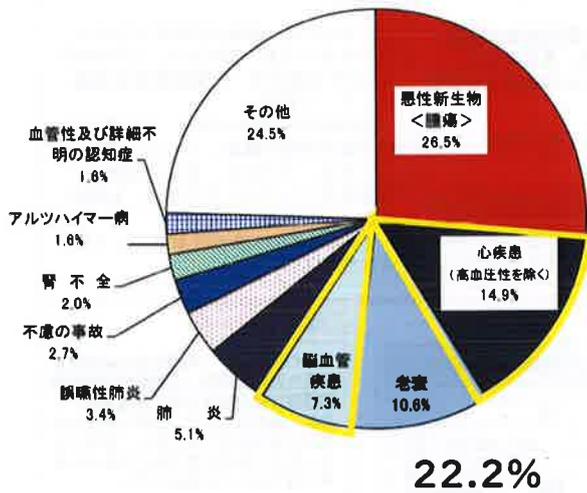
活動内容

長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

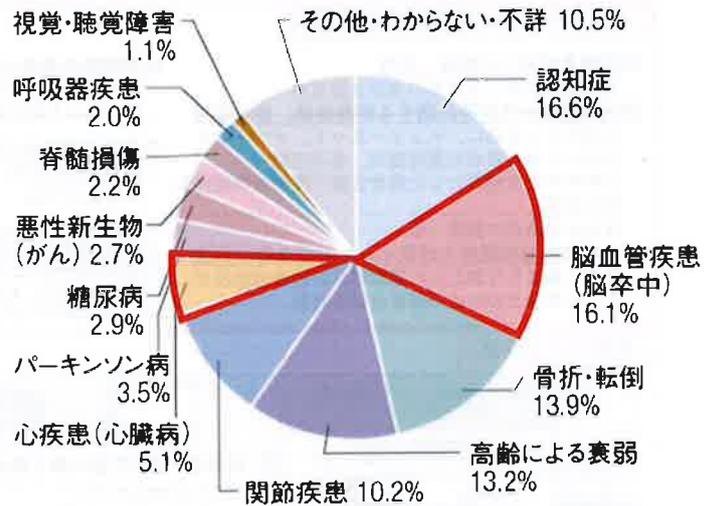
池田 聡司

脳卒中・心臓病

日本における死因



介護になった原因



注：要支援者を含む。 <厚生労働省「国民生活基礎調査」/2022年>

脳血管疾患+心疾患 = 21%

厚生労働省 令和3年(2021)人口動態統計月報年計(概数)の概況より引用

<https://www.jili.or.jp/lifeplan/lifesecurity/1117.html> より引用

脳卒中・心臓病の対策

2016年12月～

脳卒中・循環器病克服5カ年計画

日本脳卒中学会 日本循環器学会 関連19学会

2019年12月～

循環器病対策基本法

(健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法)

2020年10月～

循環器病対策推進基本計画

2021年～

長崎県 循環器病対策推進協議会 発足

拡
充

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業

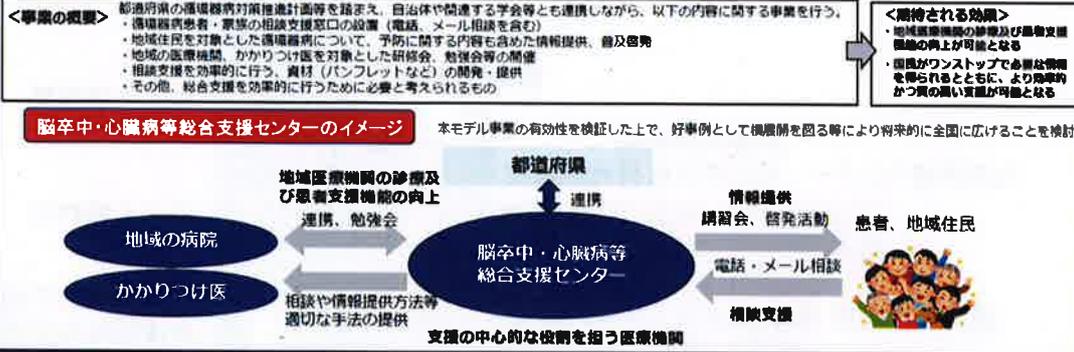
令和5年度当初予算案 2.8 億円 (2.0億円) ※()内は前年度当初予算額

1 事業の目的

○循環器病対策推進基本計画で、脳卒中・心臓病等（循環器病）患者を中心とした包括的な支援体制を構築するため、多職種が連携して、総合的な取組を進めることとしているが、これまでに都道府県が医療計画などで実施している対策よりも幅広い内容であり、各医療施設で個々の取組はされているものの情報が行き渡っていないとはいえず、全ての支援について、十分なレベルで提供することに対して課題がある。

○この取組を効果的に推進するため、専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う医療機関に脳卒中・心臓病等総合支援センターを配置し、都道府県と連携しつつ、地域の医療機関と勉強会や支援方法などの情報提供を行うなど協力体制を強化し、包括的な支援体制を構築することにより、地域全体の患者支援体制の充実を図ることを目的とする。

2 事業の概要・スキーム



3 実施主体等

◆実施主体：各都道府県において、脳卒中・心臓病等の循環器病に対する中心的な役割を担う医療機関

①先天性疾患に対する診療、外傷リハビリテーション、緩和ケア等、循環器病に対する総合的な診療を行える施設であり、地域の病院、かかりつけ医などとも密接に連携が取れることとなる自治体との密な連携が取れ、循環器病の後遺症を有する者に対する支援及び治療と仕事の両立支援、就労支援を行っていること

◆箇所数：15箇所 ◆1箇所あたり：1,800万円程度 ◆補助率：定額（10/10相当） ◆事業実績：令和4年度応募数32病院、取択数12病院

厚生労働省「令和5年度脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業の公示について」HPより引用

1 事業の目的

○循環器病対策推進基本計画で、脳卒中・心臓病等（循環器病）患者を中心とした包括的な支援体制を構築するため、多職種が連携して、総合的な取組を進めることとしているが、これまでに都道府県が医療計画などで実施している対策よりも幅広い内容であり、各医療施設で個々の取組はされているものの情報が行き渡っていないとはいえず、全ての支援について、十分なレベルで提供することに対して課題がある。

○この取組を効果的に推進するため、専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う医療機関に脳卒中・心臓病等総合支援センターを配置し、都道府県と連携しつつ、地域の医療機関と勉強会や支援方法などの情報提供を行うなど協力体制を強化し、包括的な支援体制を構築することにより、地域全体の患者支援体制の充実を図ることを目的とする。

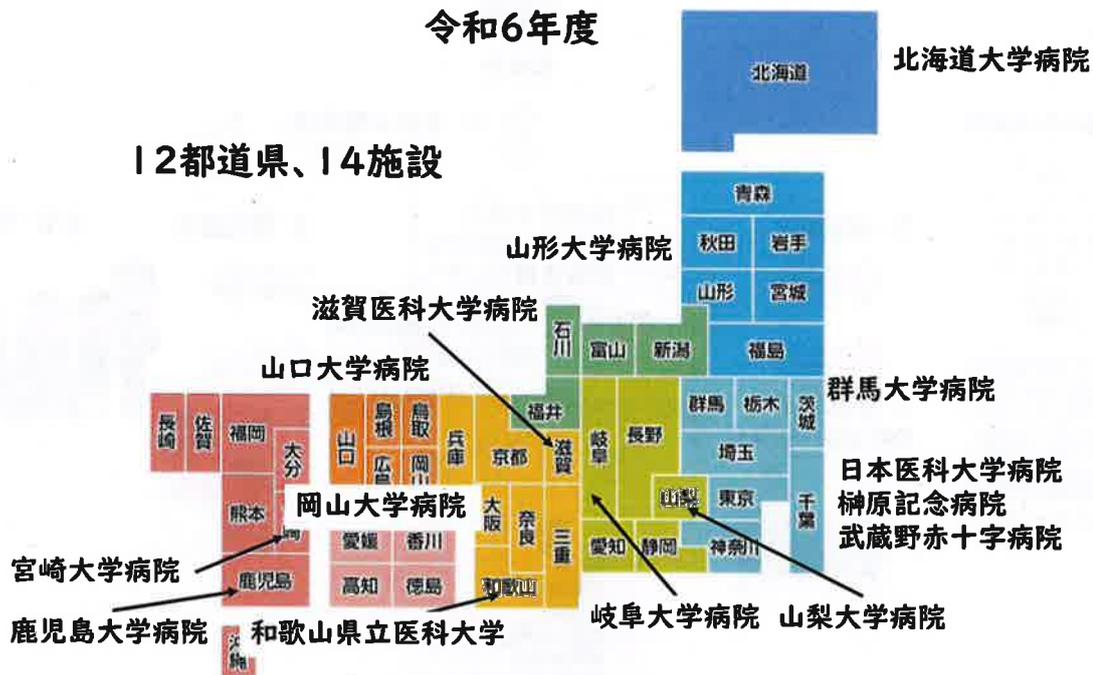
循環器病対策基本計画で、脳卒中・心臓病等（循環器病）患者を中心とした包括的な支援体制を構築するため、多職種が連携して、総合的な取組を進めることとしているが、これまでの都道府県が医療計画などで実施している対策よりも幅広い内容であり、各医療施設で個々の取組はされているものの情報が行き渡っていないとはいえず、全ての支援について、十分なレベルで提供することに対して課題がある。



厚生労働省モデル事業
脳卒中・心臓病等総合支援センターの設置

脳卒中・心臓病等総合支援センター モデル事業

令和6年度

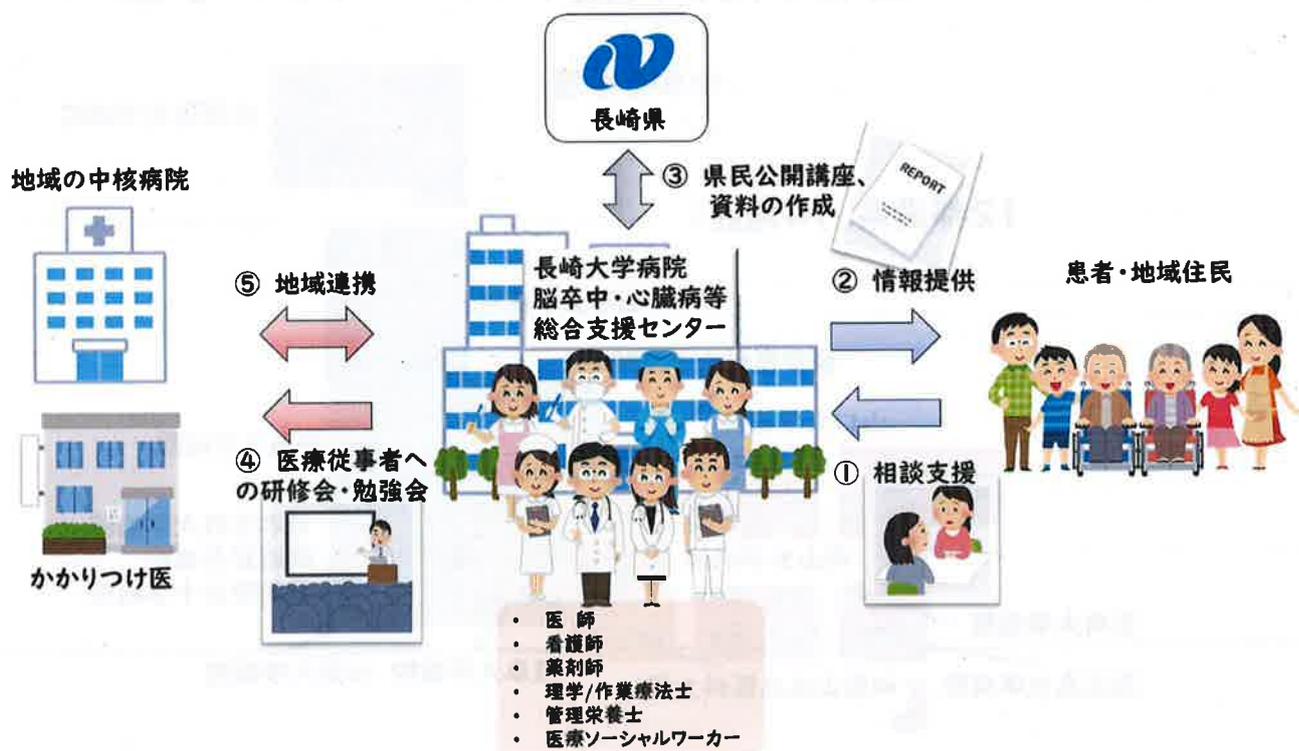


2023年度 厚生労働省 モデル事業



2024年度～ 長崎県 委託事業

長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センターの事業内容



10

長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター メンバー

- ・ 医師
- ・ 看護師
- ・ 薬剤師
- ・ 理学/作業療法士
- ・ 管理栄養士
- ・ 医療ソーシャルワーカー



- ・ 循環器内科
- ・ 脳神経内科
- ・ 心臓血管外科
- ・ 脳神経外科

11

協定締結企業

企業名	活動内容
明治安田生命保険(相)長崎支社	①、②
アクサ生命保険(株)長崎支社	①、②、③、④
SOMPOひまわり生命保険(株)長崎支部	①
藤村薬品(株)	①、②、③、④
日本生命保険(相)長崎支社	①、②、③
エドワーズライフサイエンス(株)	①、②
(株)インテグリティ・ヘルスケア	④
ノバルティスファーマ(株)	③、④
東京海上日動あんしん生命保険(株)長崎支部	①、②、③、④

- ① 県民への情報発信
- ② 県民意識調査
- ③ 特定保健指導の推進
- ④ 脳卒中・心臓病等の重症化予防のための連携体制構築支援

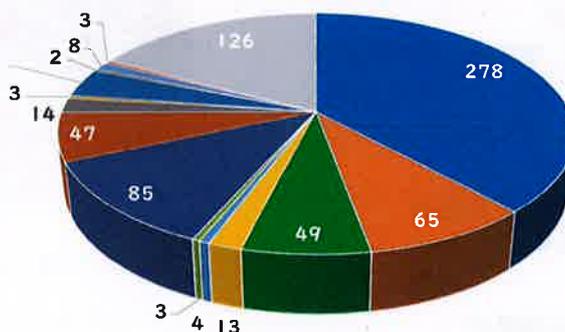
① 循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置



延べ患者数：424人
 平均年齢：75 ± 14 歳
 男性：女性 = 227人：197人

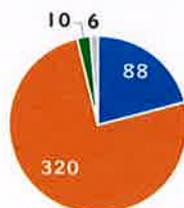
脳卒中・心臓病等総合支援センター関連相談

延べ相談件数/内容詳細

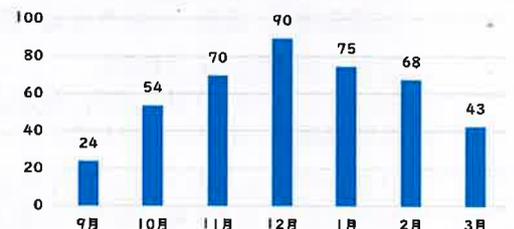


- 1. 医療連携・地域連携バス
- 2. リハビリ相談(外来含む)
- 3. 心理サポート
- 4. 両立支援(仕事・就労・復職)
- 5. 両立支援(就学・復学)
- 6. 緩和ケア(ACP含む)
- 7. 疾病情報の提供(予防・診断治療等)
- 8. 医療・介護・障害福祉の連携に有用な社会システム提供
- 9. 経済的問題(または不安)への支援
- 10. 障害者手帳認定の支援
- 11. 家族支援
- 12. 患者会・家族会との連携(ピアサポート)
- 13. 訪問診療・訪問看護または在宅療養
- 14. 主治医やかかりつけ医への不満
- 15. その他(服薬問題含む)

相談内容(診療科別)



相談人数



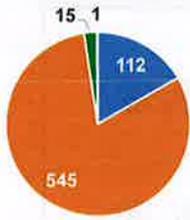
2023年9月1日
 脳卒中・心臓病等相談窓口を開設

2023年10月16日
 脳卒中・心臓病等総合支援センター
 ホームページ開設

*対面、電話、Eメール、手紙にて、相談対応

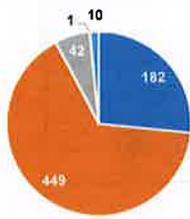
① 循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置

相談内容(診療科別)



■心臓病 ■脳卒中 ■両方 ■その他

相談方法



■対面 ■TEL ■FAX ■メール ■あじさい

2024年4月1日~9月30日

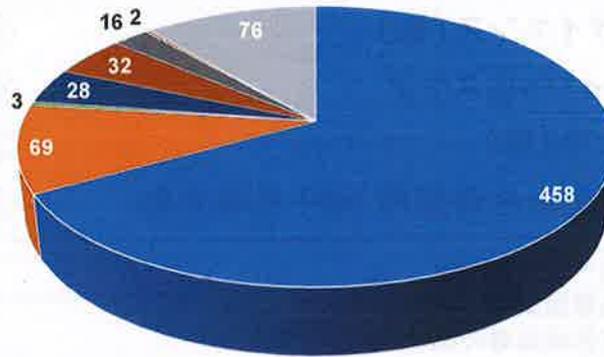
延べ相談件数:684件

(患者数:513人)

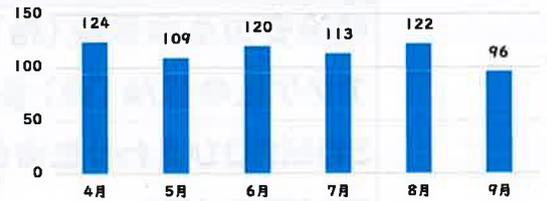
男性:女性:380件:304件

(男性:女性:274人:239人)

延べ相談件数/内容詳細



相談件数



- 1. 医療連携・地域連携バス
- 2. リハビリ相談(外来含む)
- 3. 心理サポート
- 4. 両立支援(仕事・就労・復職)
- 5. 両立支援(就学・復学)
- 6. 緩和ケア(ACP含む)
- 7. 疾病情報の提供(予防・診断治療等)
- 8. 医療・介護・障害福祉の連携に有用な社会システム提供
- 9. 経済的問題(または不安)への支援
- 10. 障害者手帳認定の支援
- 11. 家族支援
- 12. 患者会・家族会との連携(ピアサポート)
- 13. 訪問診療・訪問看護または在宅療養
- 14. 主治医やかかりつけ医への不満
- 15. その他

②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

健康フェア 心臓健康チェック相談会

2023年10月1日 場所:ベルナード観光通り

薬剤・医師相談

簡易心電計、血圧測定、体組成計

超聴診器で心音チェック! 遠隔医療対応聴診器

2024年3月14日~22日 場所:長崎大学病院

2024年3月23日 場所:長与南交流センター

元気がいちばんたい!健康まつり

2024年5月19日 場所:長崎市民会館

心臓病相談、簡易心電計(薬学部)

心臓病のつどい

2024年8月12日 場所:長崎県庁

講演「先天性心疾患について」

心臓病相談、演奏、心疾患患者の懇話

ながよ健康広場 2024

2024年10月27日 場所:長与ふれあいセンター

心臓病相談、HbA1c/コレステロール測定

いさはやウェルビーイングイベント

2024年11月17日 場所:小長井文化ホール

内村航平トークショー



②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

健康フェア 心臓健康チェック相談会



元気がいちばんたい健康まつり



内村航平トークショー



薬学部と共同

- ・ 心房細動の早期発見・啓発活動
- ・ 薬学生・薬剤師の教育

②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

健康フェア 心臓健康チェック相談会

2023年10月1日 場所:ベルナード観光通り

薬剤・医師相談

簡易心電計、血圧測定、体組成計



いさはやウェルビーイングイベント

2024年11月17日 場所:小長井文化ホール

内村航平トークショー

心臓健康チェック相談会



心臓病のつどい

- ・ 先天性心疾患の講演
- ・ 心臓病患者の講演
- ・ 室内合奏団による演奏
- ・ 心臓病に関する相談

②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

健康フェア 心臓健康チェック相談会
2023年10月1日 場所:ベルナード観光通り
薬剤・医師相談



ながよ健康広場

- HbA1c測定
- 心臓病に関する相談



いさはやウェルビーイングイベント
2024年11月17日 場所:小長井文化ホール
内村航平トークショー

②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

健康フェア 心臓健康チェック相談会
2023年10月1日 場所:ベルナード観光通り
薬剤・医師相談



いさはやウェルビーイングイベント

- 心臓病に関する講演
- 内村航平氏トークショー

いさはやウェルビーイングイベント
2024年11月17日 場所:小長井文化ホール
内村航平トークショー

②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発



15

県民公開講座 みて、きいて健康チェック

脳卒中と心臓病

日時: 2024年1月14日

場所: 出島メッセ長崎

脳卒中・心臓病・薬剤相談

血管年齢、簡易心電計、血圧測定、体組成計、HbA1c/コレステロール測定、塩分/味覚検査、野菜摂取充足度、握力/SPPB/ピンチカ/思考力/タッピング AED体験

県民公開講座 みて、きいて健康チェック

脳卒中と心臓病

日時: 2024年9月16日

場所: 出島メッセ長崎

脳卒中・心臓病・薬剤相談

血管年齢、簡易心電計、血圧測定、体組成計、塩分/味覚検査、野菜摂取充足度、NeUp、AGEs ケア、タッピング、体力/筋力測定、人工弁の展示 親子で体験救急救命士の仕事体験、マルシェ

県民公開講座 みて、きいて健康チェック

脳卒中と心臓病 in SASEBO

日時: 2025年2月15日

場所: 佐世保市まちなかコミュニティセンター

脳卒中・心臓病・栄養相談

簡易心電計、血圧測定、Inbody測定、野菜摂取充足度、NeUp、AGEs、握力測定、人工弁の展示

20



21





②, ③ 地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発

健康ハートの日
8月10日

世界脳卒中デー
10月29日



②, ③ 相談支援を効率的に行う、資材（パンフレットなど）の開発・提供

疾患啓発等パンフレット



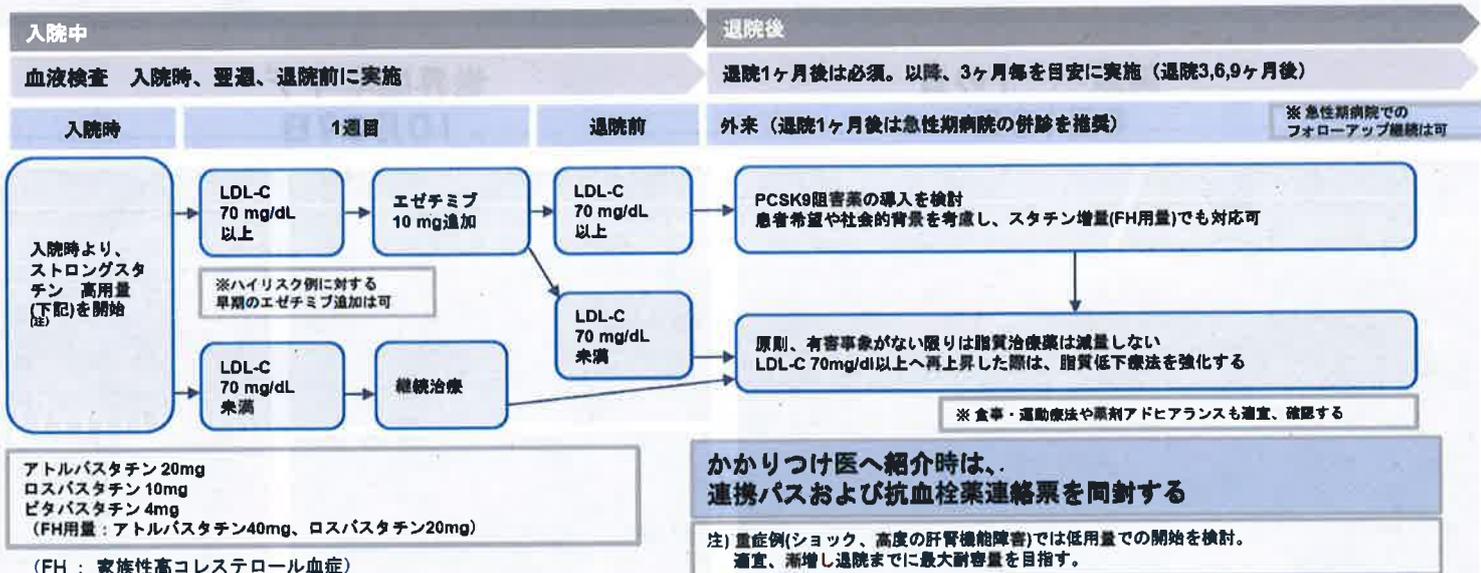
上記の10種類を作成
県民公開講座、公共施設や院内などにて配布

心臓病手帳



情報共有、リスク管理目標などを記載し、
県下で統一
クリニカルパスによる医療連携

長崎AMI二次予防クリニカルパス（運用フロー）



※補足事項

- ・ストロングスタチンを忍容可能な最大用量で継続する(かかりつけ医での初回処方時は症状詳細に継続処方である旨を記載する)
- ・LDL-C 70mg/dl以上の場合、下記①→②→③に従い脂質低下療法を強化する。
 - ①エゼチミブ追加(最大10mg)、②スタチンFH用量へ増量(症状詳細必要)、③PCSK9阻害薬の導入(②・③は適宜、検討する)
- ・①、②や生活指導にも関わらず目標未達成で、PCSK-9阻害薬の導入を希望する際には、急性期病院へ紹介する。
- ・血液検査項目：血球数、肝・腎機能、脂質(LDL-C、HDL-C、TG)、血糖(糖尿病患者はHbA1cも測定)、CK(有害事象確認のため)

④ 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催

2023年12月7日 第3回 心不全療養指導士地域勉強会 (後援)
Web開催
対象:心不全療養指導士など

2024年2月2日 長崎 脳・心血管病治療Seminar
出島メッセ長崎
対象:勤務医、開業医など

2024年2月10日 救急資格者等に対する心電図判読講習会
佐世保市総合医療センター 6階 大研修室
対象:救命救急士など

2024年3月6日 第4回 心不全療養指導士地域勉強会 (後援)
Web開催
対象:心不全療養指導士など

2024年3月12日 長崎市薬剤師会研修会
Web開催
対象:薬剤師



④ 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催

2024年4月26日 長崎脳卒中救急講習会
長崎県庁
対象:救急救命士、看護師など

2024年6月19日 脂質マネジメントを考える IN 長崎
ハイブリッド開催 (出島メッセ長崎)
対象:勤務医・開業医など

2024年6月20日 第5回心不全療養指導士地域勉強会
～地域で相談し合える仲間作り～
Web開催
対象:心不全療養指導士など

2024年7月27日 第18回長崎心臓リハビリテーション研究会
Web開催
対象:医師、理学療法士、看護師など

2024年9月28日 心不全療養指導士カフェ
長崎大学病院
対象:医師、理学療法士、看護師など



④ 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催

2024年10月10日

長崎の循環器診療の展望を考える
～地域で連携して心臓病患者を診る～
ハイブリッド開催（ヒルトン長崎）
対象：勤務医・開業医など

2024年11月21日

第15回長崎県央循環器地域連携パス研究会
ハイブリッド開催（プラットおおむら）
対象：勤務医・開業医など

2024年11月29日

脳神経内科・循環器関連セミナー
ハイブリッド開催（出島メッセ長崎）
対象：勤務医・開業医など

2024年12月5日

長崎の循環器診療の展望を考える
～地域で連携して心臓病患者を診る in 県南地区～
ハイブリッド開催（HOTELシーサイド島原）
対象：勤務医・開業医など



④ 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催

2024年4月26日

長崎脳卒中救急講習会
長崎県庁
対象：救急救命士、看護師など

2024年
長崎脳卒中救急講習会
2024年4月26日（金）18:30～19:30
県庁 1階大会議室A

1. 当院の看護師中心の脳卒中緊急チーム医療
-よりよい医療を提供するために-
演者：長崎大学病院 高度救命救急センター看護師
2. 脳卒中診療の仕方 - 脳梗、脳出血、失語など
演者：長崎大学病院 脳神経内科 立花洋司

2024年6月19日

脂質マネジメントを考える IN 長崎
ハイブリッド開催（出島メッセ長崎）

2024年
長崎脳卒中救急講習会
2024年4月26日（金）18:30～19:30
県庁 1階大会議室A

1. 当院の看護師中心の脳卒中緊急チーム医療
-よりよい医療を提供するために-
演者：長崎大学病院 高度救命救急センター看護師



④ 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催

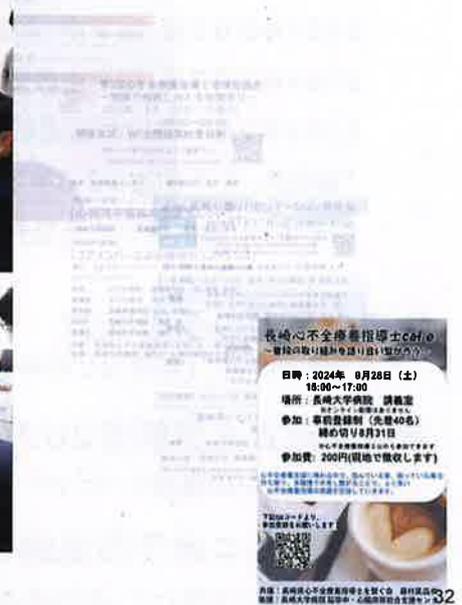
2024年4月26日

長崎脳卒中救急講習会
長崎県庁

2024年
長崎脳卒中救急講習会
2024.4.26(土) 16:00~17:00
長崎県庁 3F 会議室



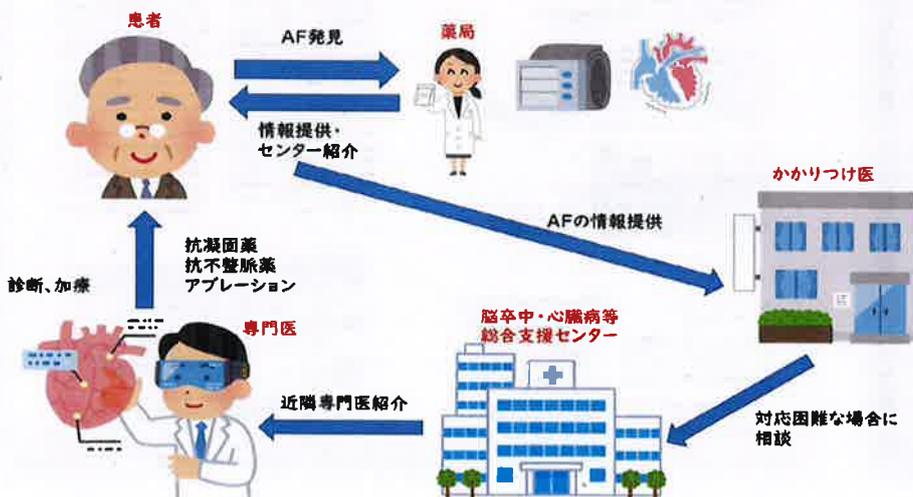
長崎大学病院
対象：医師、理学療法士、看護師など



その他、総合支援を効率的に行うために実施した内容

Catch AF

薬局における心房細動啓発活動



本体左右の電極に両手の指を接触させることで、心電図を測定可能
1回の記録に必要な時間は、約30秒。

その他、総合支援を効率的に行うために実施した内容

KTN「週刊健康マガジン」

2024年2月2日：脳卒中・心臓病を発症したらどうなる？

2024年2月9日：脳卒中の概要と脳梗塞治療

2024年2月16日：心筋梗塞から命を守るために大切なこと

*長崎県、長崎民放による健康に関する番組に、スタッフが出演。

脳卒中・心臓病等の疾患啓発を行った。



脳卒中患者の予後調査

3ヶ月、6ヶ月、1年後などの時点での予後調査や塩分チェックなどによる生活習慣の変化の調査を行っている。

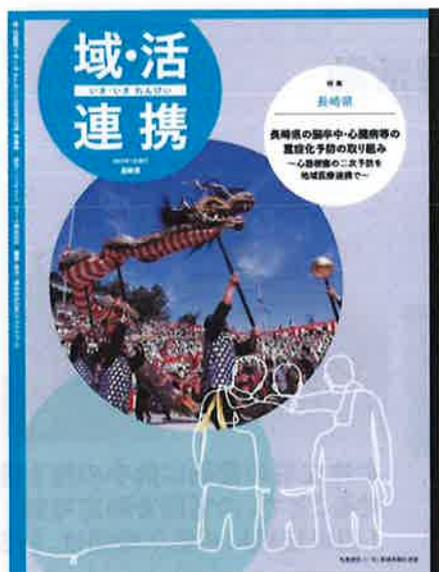
長崎県両立支援調査2024

PSCおよび回復期リハビリテーション病院から、直接自宅退院した脳卒中患者の復職率・両立支援の実施状況を調査

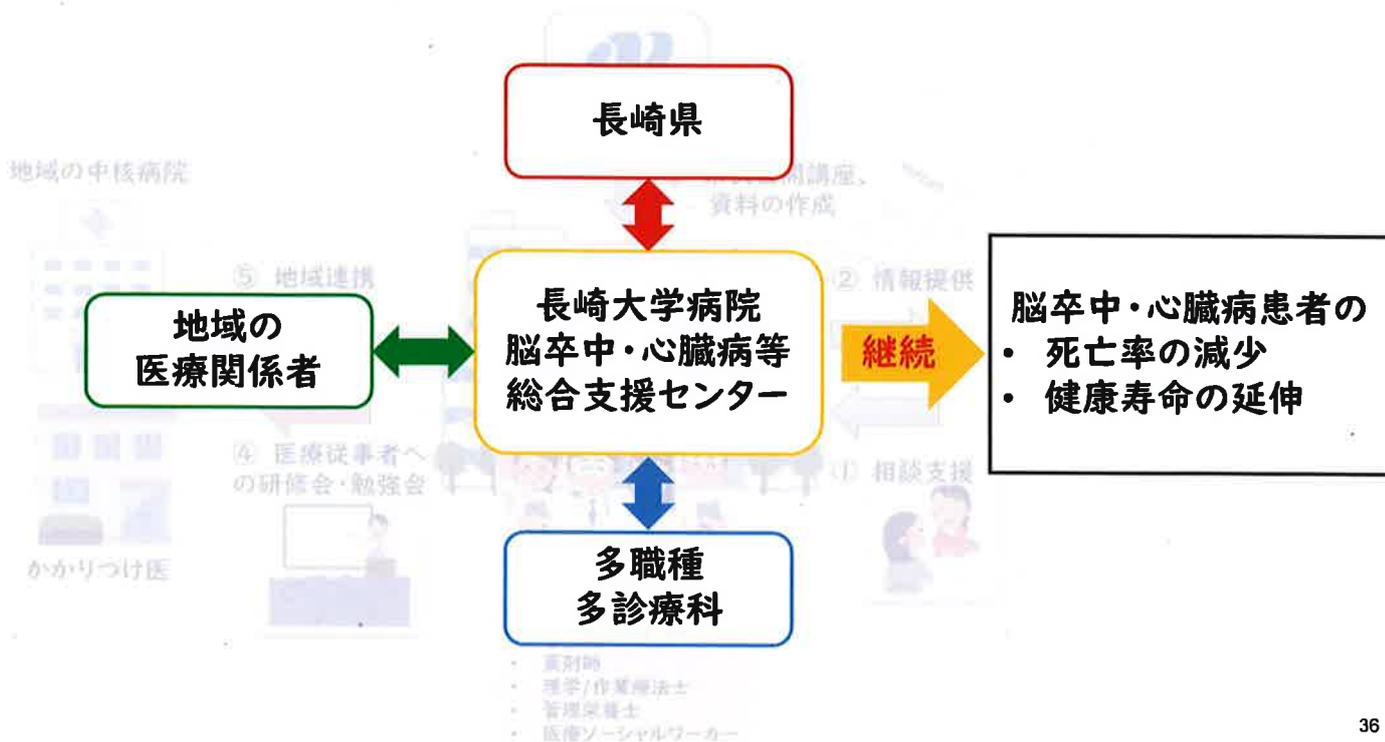
*長崎ACS二次予防協議会(2ヶ月に1~2度開催)

長崎市内の病院にて、ACS患者の脂質異常症管理の連携パスを作成し、効果の検討を行っている。

その他、総合支援を効率的に行うために実施した内容



長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センターの今後の展望



36

ご清聴、有難うございました。

今後とも、脳卒中・心臓病等総合支援センターを
ご支援頂きますようよろしくお願いいたします。



37